

## 「道産空輸 AIRDO ダイレクト便」のサービス開始について ～ “北海道の翼”による道産品の産地直送が始まりました！～

株式会社AIRDO(以下:エア・ドウ)は、このたび自社運航便による北海道産品の産地直送サービス「道産空輸 AIRDO ダイレクト便」の取り扱いを開始しました。

エア・ドウでは、「北海道の翼として地域社会の発展に貢献します」を企業理念に掲げ、事業を通じたサステナビリティ課題の解決に取り組んでおり、重点テーマの1つとして「地域と連携した価値創造の推進」を掲げています。この具現化に向けて「地域資源の発掘・提供」を通じた就航地の価値創造を図るべく、このたび「道産空輸 AIRDO ダイレクト便」を開始するに至りました。

なお、「道産空輸 AIRDO ダイレクト便」最初の取り組みとして、北海道どさんこプラザの都内4店舗(羽田空港店・有楽町店・新宿店・池袋店)で開催する「北海道とうきびフェア」において、エア・ドウがお声がけしたオホーツク管内の生産者が栽培するトウモロコシを空輸販売します※1。

- ※1 北海道産品のアンテナショップの運営を行う、株式会社北海道百科との共同企画として実施します。また、羽田空港から北海道どさんこプラザ各店への陸送においては、エア・ドウとともにリージョナルプラスグループを構成する株式会社ソラシドエアによる「ソラチョコ便」※2と協業します。
- ※2 “九州・沖縄の翼”ソラシドエアによる“荷主からの引き取りや納品の陸上輸送”と“航空輸送”を一貫して行い、お預かりしたお荷物を「当日中」にお届けするサービスです。

### ■ 「道産空輸 AIRDO ダイレクト便」の概要

サービス名称	道産空輸 AIRDO ダイレクト便
サービス内容	道内生産地からの最速輸送による「北海道産品の高付加価値化」にフォーカスした航空輸送サービスです。輸送の所要時間短縮による高鮮度・完熟納品等の実現に加えて、「道産空輸」を謳うことによる首都圏での道産品プロモーションを推進していきます。
実施空港	女満別空港、釧路空港 (2024年9月1日より新千歳空港、旭川空港、函館空港にも拡大)
事業に関するお問い合わせ先	株式会社AIRDO 北海道室 「道産空輸」担当 宛 電話: 011-804-1162 E-mail: dousankuyu@airdo.co.jp

### ■ 初回案件の概要(2024年8月20日より輸送開始)



しのだファーム(清里町)



さいこうファーム(美幌町)



女満別空港近郊の想い・  
こだわりあふれる生産者  
による新鮮なトウモロコシ  
を空港まで直接持ち込み



AIRDO78便(女満別  
13:40発・羽田 15:35  
着)で空輸



グループ協業で羽田空港  
から各店舗まで陸送



出荷当日の夕方には  
羽田空港・有楽町・新  
宿・池袋の各店舗にて  
販売開始



(ソラチョコ便との協業の様様)



**道産空輸**  
AIRDOダイレクト便

(サービスロゴ)

**美幌町**

**清里町**

**北海道**

**とうきびフェア**

8月21日\*~

「北海道の翼」AIRDOとの共同企画！  
**道産空輸 AIRDO ダイレクト便**  
 その日収穫したとうきびを当日にお届け！  
 期間中毎週金曜日18時頃より販売開始致します。  
※天候及び収穫状況で入荷がない場合がございます。

**8月16日・23日(金)**  
**毎日40本限定**

さいこうファーム  
**スベリオールコーン  
 グラビス(パイカラー)**  
**1本……………378円**

スベリオール＝「獲れた」という意味をもつコーン。黄色と白色の粒が並ぶ「パイカラー」品種で、甘みがあり、果皮がやわらかいのが特徴！収穫したトウモロコシをしっかりと予冷して、解凍と甘みを保った状態でお届けいたします。

**8月30日  
 9月6日  
 ・13日(金)**  
**毎日30本限定**

しのだファーム  
**ピュアホワイト**  
**1本……………378円**

甘くてクリーミーな味わいの白いとうもろこし！茹でた後でも色が変わらず白いまま。皮がやわらかいので、生でも食べることができますよ！

(北海道どさんこプラザ・とうきびフェア 新宿店・池袋店 広告内容)

「道産空輸 AIRDO ダイレクト便」の開始を機に、今後エア・ドウでは、生産者の方々には空輸・物流コーディネートや首都圏での販売機会をご提供するとともに、小売店の方々には生鮮品を始めとする就航地産品や北海道フェア等の企画提案を行うことで、「北海道の翼」として北海道産品の高付加価値化による販売拡大を推進してまいります。

また、“九州・沖縄の翼”ソラシドエアとの協業により、北から南までのネットワークを生かした魅力的な地元産品の交流も順次検討してまいります。

以上